別記第1号様式（第7関係）

会　　議　　録

<table>
<tr><td colspan="2">附属機関又は
会議体の名称</td><td>令和２年度　豊島区収納対策本部　第２回私債権検討部会</td></tr>
<tr><td colspan="2">事務局（担当課）</td><td>区民部収納推進担当課長</td></tr>
<tr><td colspan="2">開　催　日　時</td><td>令和３年１月１９日（火）午前１１時 ～１１時２８分</td></tr>
<tr><td colspan="2">開　催　場　所</td><td>６階会議室</td></tr>
<tr><td colspan="2">議　　題</td><td>（１）　令和３年度新規拡充提案（債権管理支援事務経費）について（資料１・2）
（２）　今後のスケジュール案（資料３）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">公開の
可否</td><td rowspan="2">会　　議</td><td>□公開　■非公開　□一部非公開　　傍聴人数　０人</td></tr>
<tr><td>非公開・一部非公開の場合は、その理由
極めて専門的かつ内部的な内容を含み、行政情報公開条例第７条第６号に該当するため</td></tr>
<tr><td rowspan="2">会 議 録</td><td>□公開　□非公開　■一部非公開</td></tr>
<tr><td>非公開・一部非公開の場合は、その理由
極めて専門的かつ内部的な内容を含み、行政情報公開条例第７条第６号に該当するため</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出席者</td><td>委　　員</td><td>会計管理室長、子ども家庭部長、子育て支援課長、生活福祉課長、住宅課長、収納推進担当課長</td></tr>
<tr><td>そ の 他</td><td></td></tr>
<tr><td>事 務 局</td><td>区民部収納推進担当課長</td></tr>
<tr><td colspan="2">提出された資料</td><td>資料１　新規拡充提案書（私債権等管理支援事業）
資料２　私債権等管理支援事業の新拡提案について
（現状・経緯、提案事業、事業費）
資料３　「令和３年度　債権管理支援事務」スケジュール（案）
資料４　債権別収入未済額及び不納欠損額</td></tr>
</table>

審　議　経　過

案件１：令和３年度新規拡充提案（債権管理支援事務経費）について（資料１・２）

（１）　案件の説明

提案内容について事務局から説明

（２）　主な意見と質疑

【部会長】

新規拡充提案に至った経緯として、債権の管理が各課対応となっており全庁的な体制が出来ていない現状がある。私債権は強制的に徴収する権限がないため、法的手続きも含めた対応を要するが、そのノウハウが足りないために、上記の提案となった。

（３）　結論

一同了承。

案件２：今後のスケジュール案（資料３）

（４）　案件の説明

スケジュール案について事務局から説明。令和３年度の前半に課題の整理や契約準備等を進め、後半から本格稼働を予定している。

（５）　主な意見と質疑

【部会長】

事務作業の視点では事務局説明のとおり。大局的視点では、コロナ禍にある中、徴収を強化することが是か非かという検討課題もある。予定を前倒す必要性は弱いだろう。

支援の対象となる課は、債権管理に課題を抱えている課に加え、未納に対する危機意識を強化すべき課を含めてもよい。

会計課長からも「徴収に限らず、欠損等の整理ができれば」という意見があった。

この支援業務の趣旨は、未納額圧縮に向けてスキルの習得を進めることにある。

（３）結論

一同了承。